

# 第45回 中部日本地区選抜中学軟式野球大会

## 開 催 要 項

- 主 催** 東海軟式野球連盟、北信越軟式野球連盟  
中日新聞社、北陸中日新聞、日刊県民福井、CBCテレビ
- 主 管** 愛知県軟式野球連盟
- 後 援** 愛知県、岐阜県、三重県、静岡県、滋賀県、長野県、福井県、石川県、富山県、新潟県各教育委員会、  
同各県体育協会、同各県中学校体育連盟
- 協 力** ナゴヤドーム
- 会 期** 平成 27 年 8 月 12 日 (水) ~ 13 日 (木)  
12 日は開会式終了後、午前 8 時 00 分から 6 試合  
13 日は午前 8 時 00 分から準決勝戦 2 試合、午後 0 時 30 分 (予定) から決勝戦
- 会 場** ナゴヤドーム (名古屋市東区大幸南 1 丁目 1 番 1 号)
- 出 場 資 格** 愛知、岐阜、三重、静岡、長野、滋賀、福井、石川、富山、新潟各県軟式野球連盟が選抜した  
同一中学校の生徒で組織されたチームと中学校に在籍する生徒で編成されたクラブチーム。各県 1 チームとする
- チ ー ム 編 成** 選手は 20 名以内。チーム代表者、監督、コーチ (2)、スコアラー、マネージャーは各 1 名 (コーチは 2 人)  
の計 6 名。  
選手は平成 12 年 4 月 2 日以降、平成 15 年 4 月 1 日以前に生まれたもの  
チームの代表者はチームの全責任を持ち、成人者でなければならない  
チームの代表者は全選手の保護者の同意を得ること
- 適 用 規 則** 2015 年版公認野球規則および少年野球に関する連盟の取り決め事項  
①試合は 7 回戦。5 回終了で 7 点以上の差がある時、コールドゲームとする (決勝戦は適用しない)  
②延長戦の場合は特別ルールを適用する
- 大 会 規 律** (公財) 全日本軟式野球連盟の大会規律による
- 組 合 せ 抽 選** 平成 27 年 6 月下旬に東海四県軟式野球連盟 各理事長立ち会いのうえ抽選を行う
- 大 会 使 用 球** (公財) 全日本軟式野球連盟公認球 B 号マルエスポール
- 参 加 申 込** 各県軟式野球連盟の推薦を受けたチームは、所定の申し込み用紙を 7 月 24 日 (金) 必着で下記へ  
書留郵便で送付すること。尚、締め切りまでにチームを選考出来ない場合は、決まり次第 FAX で送付すること。  
〒460-8511 名古屋市中区三の丸 1-6-1  
中日新聞社スポーツ事業部「中部日本地区選抜中学軟式野球大会」係  
TEL 052-290-0013 FAX 052-221-0739
- 監 督 主 将 会 議** 8 月 11 日 (火) 午後 4 時から金山プラザホテル会議室。監督、主将はユニフォームを着用し必ず出席すること
- 開 会 式** 8 月 12 日 (水) 午前 7 時 15 分からナゴヤドームで行う  
※開会式に出場しないチームは出場を認めない。
- 表 彰** 優勝チームに賞状、優勝旗 (持ち回り)、優勝メダル、賞品。準優勝チームに賞状、準優勝タテ、準優勝メダル
- そ の 他** ①各出場チームは各県軟式野球連盟代表旗を持参して開会式に出場すること  
②出場チームは必ずユニフォームに背番号、左袖に県名を付けること。背番号は監督 30 番、コーチ 29 番 28 番、主将 10 番、その他の選手は 0~27 番 (主将の 10 番を除く) までとする  
③この大会では金属製スパイクの使用は認めない  
④参加する選手は必ず保護者の同意を得ること。また医師の健康診断を受けて健康と認められたものであること  
⑤出場選手は健康保険証もしくはコピーを必ず持参すること  
⑥監督者は上記のことについて責任を持つこと  
⑦万一試合中負傷などの事故があった場合、応急処置は講じますが、以後の治療については主催者はその責任を負いません  
⑧投手の投球制限については、健康維持を考慮し、1 日 7 イニングまでとする。(三分の一回 (アウト 1 つ) 未満の場合であっても 1 イニング投球したものと数える)